

としょがんだより

庄内町立図書館
2022年 7月発行

No.25

開館時間

平日 9時～19時
土日 9時～17時

休館日（本館）

月曜・祝日（平日のみ）
年末年始・蔵書点検期間

注目の新刊

『掬えば手には』

瀬尾 まいこ／著

ちよっぴりつらい今日の向こうは、光と音があふれてる。大学生の梨木匠は平凡なことがずっと悩みだったが、中学3年のときに、エスパーのように人の心を読むという特殊な能力に気づくが…。究極に優しい物語。（講談社）



『作家刑事毒島の嘲笑』

中山 七里／著

最恐毒舌刑事VSテロリスト
毒島真理は大量の連載を抱える人気ミステリ作家。
しかしひとたび筆を置けば、警視庁随一の名刑事へと変貌する。（幻冬舎）



『号外！幕末かわら版』

土橋 章宏／著

銀次と歌川芳徳は、妖怪伝説やゴシップネタなどを追う、低俗なかわら版で人気を博していたが、浦賀にきた黒船を見に行き、乗り込んだことがきっかけで人生が変わり…。（角川春樹事務所）



『モノクロの夏に帰る』

額賀 濤／著

戦時中のモノクロ写真をカラー化した写真集。この一冊をきっかけに少しずつ世界が変わり始める。平和を祈る気持ちが小さな奇跡を呼ぶ。読み終えたとき、世界が優しく見える感動の青春小説。（中央公論新社）



8月27日(土)＜家読セミナー＞開催します 「ほんってホントにたのしいの？」

講師：読書案内人 本間 俊美さん

「え？この本で読み聞かせ？」「小学校高学年の3分読書ってどうやるの？」「1冊を家中で楽しむ方法は？」など、仕掛けやヒントがもりだくさんのセミナーを開催します。まず、大人自身が楽しみ方を体験することが、子どもに伝える早道です。

日時：8月27日(土) 18時～20時

会場：庄内町文化創造館「響ホール」2階 研修室

参加料：無料

申し込み期限：8月17日(水)

申し込み方法：電話・FAX
図書館窓口



乳幼児から小学生の子どもの読書活動に興味のある方なら、どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお申込みください。

うちどくガイド③ 夏号を発行しました！



本の紹介はもちろん、第三小学校での取り組みもご紹介しています！

本の汚破損…増えています…

お茶やコーヒーをこぼして付いたシミ、鉛筆での書き込み、しおり代わりにページを折る…などがよくある事例です。

図書館の本は皆さんのもの。皆さんが末永く利用できるよう、ご協力をお願いいたします。

破損した場合、ご自身では修理せず、そのままカウンターまでお持ちください。

他館から借り受けた本は特に取り扱いに注意していただけるようお願いいたします。（他館の資料は、ポストへの返却を禁止しています）

マーク
のご案内



=分館所蔵



=0歳からOK



=しかけ絵本



=受賞作



=予約がおすすめ



=エッセイ等